

暑い、暑いと思っても、朝夕は過ごしやすくなりました。虫の音も聞こえ、季節が進んでいることを感じます。

新型コロナウイルスの感染者数は依然多く、感染警戒レベル6、医療非常事態宣言も継続されています。母子保健事業においても感染対策の継続をお願いします。

今回は、新生児聴覚検査について、長期療養が必要な児への支援について等の内容となっております。



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

## …… 新生児聴覚検査の公費負担制度の導入について……

### 【地方交付税の取扱い】

令和4年7月21日厚生労働省から「新生児聴覚検査費に係る受検者の経済的負担の軽減について」が発出されました。(OnePublic掲載済み)

- ・平成19年度～ 一般財源化し、「少子化対策に関連する経費」の内数として地方交付税措置
- ・令和4年度～ 新生児聴覚検査の費用について、各市町村における聴覚検査の公費負担の実態を踏まえ、保健衛生費における算定に変更  
(新生児聴覚検査費として市町村の標準団体(人口10万人)当たり935千円を計上)

### 【長野県における公費負担の実施状況等】

地域	令和4年度助成実施市町村(28)
東信	佐久穂町、立科町、長和町、南相木村
南信	富士見町、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、阿智村、泰阜村
中信	上松町、南木曾町、木曾町、木祖村、王滝村、大桑村、生坂村、麻績村
北信	飯山市、信濃町、山ノ内町、小川村、木島平村、野沢温泉村、栄村



- ・体制整備 現在、妊婦健康診査等と同様に、長野県国民健康保険団体連合会(国保連)が取りまとめて検査費用の請求事務を行う仕組みの導入について関係機関と検討中です。
- ・意向調査 9月中に全市町村を対象として、現在検討している仕組みへの参加意向に関する調査を行う予定ですので、ご協力をお願いします。

## …… 長期療養等が必要な児についての相談先……

県庁内には、子どものことを担当する部署が、保健・疾病対策課、こども・家庭課、次世代サポート課、障がい者支援課、特別支援教育課等、複数あります。これらの部署は、連携会議などを利用して情報共有を行っています。その中から、長期療養等が必要な児や家族、関係者(市町村・学校職員など)が相談できる事業を紹介します。

### ○小児慢性特定疾病等自立支援員

担当課	健康福祉部保健・疾病対策課
対象	小児慢性特定疾病等の病気を抱えた児と家族、市町村や学校、医療機関などの支援者
支援内容	電話相談や面談のほか、関係機関と連携した家庭訪問や支援会議への参加等
連絡先	電話 026-235-7150
県HP	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/boshishika/syoman/top.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/boshishika/syoman/top.html</a>
参考	小児慢性特定疾患医療助成制度の対象疾患は16疾患群788疾患 県内の受給者数は、0～20歳までの約2,000人

小児慢性特定疾病に限らず、相談対応します。

「どこに相談したらいいかわからない」というときは、ぜひご連絡ください。相談内容により適切な支援先への「つなぎ手」としてお話をお伺いします。



### ○長野県医療的ケア児等支援センター

担当課	健康福祉部障がい者支援課
対象	医療的ケア児等と家族、市町村や学校、通所施設などの支援者
支援内容	電話相談、直接出向いての相談、人材育成等
連絡先	電話 026-235-7185
県HP	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/shogai-shien/ikeajishien/center2022.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/shogai-shien/ikeajishien/center2022.html</a>

医療的ケア児等の支援について、あらゆる相談に対応します。



## ..... 当センターの研修会について.....

現在、決定しているオンライン研修についてお知らせします。

研修会		開催日	内容等
母子保健専門研修会	I	9月5日(月) 14:00~16:15	内 容 :NIPTを含めた出生前診断について 通知日 :8月5日メール配信 申込締切:8月29日(月)*受講希望の方は、至急ご連絡ください。
	II	9月21日(水) 14:00~16:30	内 容 :乳幼児の視覚・聴覚について 通知日 :8月24日メール配信 申込締切:9月14日(水)
母子保健技術研修会	II	10月21日(金) 午後	内 容 :子育て支援における乳幼児健診の役割 *詳細は、今後、お知らせします。

## 最近のOnePublicから

### 【令和4年度 母子保健医療対策総合支援事業の実施について】

「令和4年度母子保健医療対策総合支援事業に係るQ&A」が発出されました。8月31日にメール配信しましたので、ご確認ください。

### 【児童福祉・母子保健分野における児童福祉法等改正法についての説明会（市区町村向け）】

8月25日発出、「こども家庭センター」について説明があります。また、説明会の動画視聴も可能です。

今年度の母子保健衛生費国庫補助金の申請では、大変短い期間での対応、ありがとうございました。

申請にあたり、ご連絡をいただく中に「OnePublicってどこにありますか。」「どうやって見るんですか。」という問い合わせが多くありました。

OnePublicには、母子保健に関するものだけでなく、障害者福祉や介護保険に関することなど厚生労働省から発出される通知等が掲載されています。今までにOnePublicにアクセスしたことのない方は、この機会に確認をお願いします。

### 信州公衆衛生学会雑誌に掲載されました

令和3年3月から4月にかけて実施した「コロナ禍における母親支援に関するアンケート調査」の結果が、信州公衆衛生学会雑誌Vol.17号 NO.1に「コロナ禍における市町村保健師に母親支援」として掲載されました。

インターネットに掲載されていますので、ぜひご覧ください。

信州公衆衛生学会HP:<https://ssph.jp/magazine/vol17no1/>



### 災害時の母子保健対策 9月は防災月間です

今年の夏は、日本のあちらこちらで大雨による災害が発生し、県内でも床上浸水や土砂崩れの被害がありました。さらに、秋は台風等による災害が増える季節となります。

厚生労働省では、災害時に妊産婦、母子、支援者のすべての人々が、具体的な行動がとれるようマニュアル等を掲載しています。「備えあれば患いなし」、マニュアル等の確認をお願いします。

厚生労働省掲載マニュアル等 <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000171081.html>

○妊産婦を守る情報共有マニュアル(一般・避難所運営者向け)

○妊産婦及び乳幼児等に対する支援のポイントについて

-----\*\*\*-----\*\*-----\*-----\*\*-----\*\*\*-----

当センターへのご要望等ありましたら、母子保健推進員にお気軽にお声がけください。よろしく申し上げます。



<連絡先>◎信州母子保健推進センター 県保健・疾病対策課 直通電話 026(235)7141

担当圏域	母子保健推進員	配置場所	連絡先
佐久・上小・飯田・長野・北信	小山 佐知恵	保健・疾病対策課	026(235)7141
諏訪・伊那・木曾・松本・大北	伝田 純子	松本保健福祉事務所	0263(40)1937